

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を2ヶ月に一度開催し、日々の報告を行っています。家族、町会長、地域サポーター、地域包括支援センター職員等への参加の声を毎回させて頂いていますが、ご多忙との事で参加して頂けない方も多いです。	運営推進会議は外部の方々の目を通してホームが取り組んでいる内容や改善課題を話あったり、地域の理解と協力を得る為の貴重な機会です。お一人でも多くの方に周知・参加して頂き、サービス向上に繋げていきたいです。	運営推進会議には、続けてご家族、地域の方々に参加のお声かけさせて頂きます。また、「うさぎ友の会」を通じて地域住民との交流を図ります。「東住吉区社協だより」の地域の居場所・交流の場として「うさぎ友の会」の内容を掲載して頂き、広く地域の方々に周知・参加して頂けるようにします。	6ヶ月
2	12	今後、利用者の重度化やホームでの看取り希望が予想されます。益々、研修や看取りケアに関するマニュアル整備、介護技術のレベルアップ等、看取りケア実施体制の整備が必要だと思います。これまで終末期を迎えた利用者はいませんが、今後、看取りケアに向けて体制を整備していく考えです。	利用者の重度化やホームでの看取り希望に対応できるように、研修や看取りケアに関するマニュアル整備、介護技術のレベルアップ等を行います。看取りケア実施体制の整備をしていきます。	「重度化した場合における対応および看取りに関する指針」を作成し、入居時に利用者様家族に説明しています。終末期には、かかりつけ医・本人・家族と話し合う事になっています。施設としてどこまで何が出来るのかを、ご本人・家族のご意向を含めて説明します。スタッフのレベルアップを目指し、ターミナルについての研修、マニュアル整備、介護技術の研修等行っていきます。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。